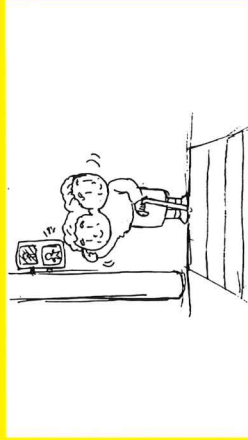


1

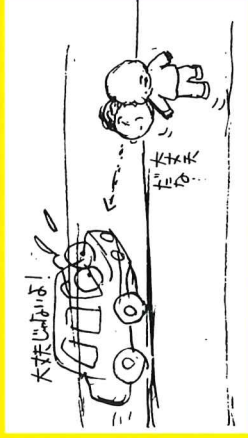
左右の安全確認



道路を横断する時は、必ず左右の安全確認をしましょう。
遠くでも車が来ていたら、通り過ぎるまで渡らないようにしましょう。

2

横断時は左からの車に注意



道路を横断する時は、特に左から走ってくる車に気を付けましょう。
また、車が通過しても急いで渡らず、一呼吸置いてから渡りましょう。

3

自発光式ライト・反射材用品の活用



夕暮れ・夜間の外出は、必ず自発光式ライトや反射材用品を活用しましょう。

4

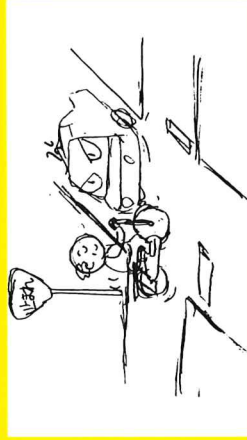
早めのライト点灯・上向きライトの活用



夕暮れ時には早めにライトを点灯しましょう。
また、前走車や対向車がない時は上向きライトを活用しましょう

5

交通ルールを必ず守る



信号を無視した横断や、交差点での安全不確認は大変危険です。
事故に遭わないためにも、交通ルールは必ず守りましょう。

みんなで
気を付けて
交通安全!!



高齢者が運転時に起こしやすいアクセルとブレーキの踏み間違いなどを機械的にサポートする**安全運転サポート車**の活用も交通事故防止に役立ちます。
機能など詳しくは裏面をご覧ください。



なくそう交通事故死者数・アンダー75作戦実施中!

～2020年に向けて～

年間の交通事故死者数を75人以下に(うち高齢死者数35人以下)

安全運転サポート車とは？



安全運転サポート車とは何か？

先進安全技術（衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置など）が搭載された車両のことです。

※サポカーとは、「セーフティ・サポートカー」の略称で、衝突被害軽減ブレーキが搭載された自動車です。

※サポカーSとは、安全運転サポート車の愛称「セーフティ・サポートカーS」の略称で、少なくとも衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などが搭載された自動車です。

事故の発生防止・被害軽減のために開発された「先進安全技術」があります。

自動ブレーキ（対車両・対歩行者）



危険を予測し衝突を回避、または被害を軽減。

車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

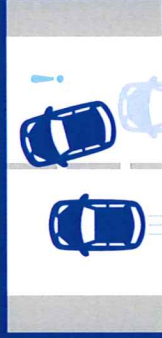
ペダル踏み間違い時加速抑制装置



駐車スペースから出る時などの、誤操作による急発進を防ぐ。

停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、急加速を防止します。

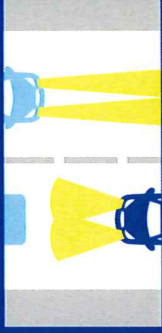
車線逸脱警報



車線を検知して、はみ出しを警報。

車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。

先進ライト



ヘッドライトを自動で切り替え夜間の歩行者などの早期発見に貢献。

前方の先行車や対向車等を検知し、ハイビームとロービームを自動的に切り替える自動切替型前照灯、ハイビームの照射範囲のうち当該車両のエリアのみを部分的に減光する自動防眩型前照灯のほか、配光可変型前照灯があります。

先進安全技術はあなたの安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。

サポカー、サポカーSに搭載されている先進安全技術は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、これらの技術も万能ではなく、条件によっては装置が作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心掛けて頂きますようお願いいたします。